

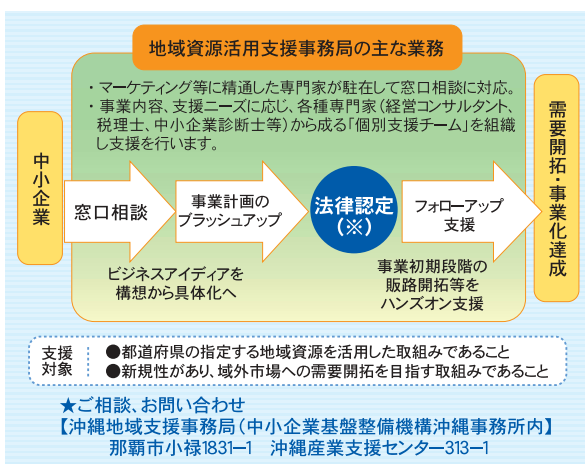
## 経済産業部

地域資源活用プログラムは、地域資源を活かした自立的・持続的な成長、それを核とした地域資源の価値向上（ブランド化など）、地域の強みを活かした産業の形成・強化などに資する地域経済の主体である中小企業の創意ある取組を支援するプログラムです。

このプログラムは、中小企業者が地域資源を活用して行う新商品・新サービスの開発に対する市場調査、商品企画・開発・事業化、販路開拓に必要なノウハウや人的ネットワーク、資金、人材の確保などのサポートを

1 地域資源活用プログラムとは  
「中小企業地域資源活用促進法」に基づき、沖縄県は、基本構想で、沖縄県の特徴ある地域資源として、農林水産物（40品目）、鉱工業品及び鉱工業品の製造技術（32品目）、観光資源（172品目）の合計244品目を指定しています。（平成19年12月26日現在）

関係省とも連携して総合的に支援していくもので、今後、地域資源を活用した地域産業発展の核となる新事業を年間200件、5年間で1000件創出することを目標に掲げ、それぞれの地域に存在する原石を宝石まで磨き上げ、地域経済を元気にすることを目指しています。



平成19年度第2回地域産業資源活用認定事業一覧（H19. 12. 14認定）

企業名	事業名	地域資源
1 株式会社オキネシア	沖縄の素材を活用したつまみとベッパソースを開発する。沖縄の島唐辛子や塩といった地域食材を生かし、「ビールの友」・「ワインの友」・「泡盛の友」と銘打って各飲料と相性のよいつまみ3種を開発し、県産つまみの商品化を目指す。ベッパソースは、原料を全て県産素材100%の「島唐辛子」・「海洋深層水塩」・「さとうきび酢」を活用して開発し、海外市場でも通用する沖縄色豊かな「本格ベッパソース」の完成を目指す。	島唐辛子、沖縄の塩、沖縄黒糖、サトウキビ、シークワサー、ヒバツモドキ（農林水産物）
2 株式会社はごろも牧場	山羊チーズと山羊ミルク石鹸の販路を開拓しながら、沖縄ハープを活用した試作品開発も行い、商品のラインアップの充実を図る。山羊チーズは機能性素材である共役リノール酸（ダイエート効果等が期待されている脂質）を含むチーズ製造が可能であり、また、山羊石鹸はピーリング効果や保湿効果があると言われ、PHバランスが人の肌に近い為、敏感・乾燥肌でも安心して使えるという特長がある。	ヤギ（農林水産物）
3 ユイマールハウス株式会社	従来の辛子明太子に、沖縄の琉球泡盛、島唐辛子、沖縄の塩、ウコン、ヤエヤマアオキで沖縄らしい味付けにする。また、沖縄の明太子シリーズ（豆腐よう明太子・シークワサー明太子、島唐辛子明太子）を開発し付加価値を高める。	琉球泡盛、沖縄の塩、ウコン、島唐辛子、ヤエヤマアオキ（鉱工業品、農林水産物）

沖縄総合事務局経済産業部ホームページ：<http://ogb.go.jp/move/chiikishigen/>  
中小企業庁ホームページ：<http://www.chusho.meti.go.jp/>  
地域資源活用チャンネル：<http://j-net21.smrj.go.jp/expand/shigen/index.html>

仕事の窓

1

### Point

沖縄総合事務局では、地域の中小企業の知恵とやる気を活かし、魅力ある地域資源を活用し地域を元気にすることを目的とした地域資源活用プログラムを推進しています。平成19年10月12日には、第1号認定として9件の地域産業資源活用事業計画を認定しており、それぞれの中小企業者では新商品・新サービスの開発に取り組んでいます。また、平成19年12月14日に、第2号認定として3件の地域産業資源活用事業計画を認定しましたので、その事業概要を紹介いたします。

活かそう!!  
地域資源

地域資源活用プログラムに係る  
事業計画第2号認定について  
～中小企業者による地域資源活用事業の始動～

磨こう!!  
地域資源

2 第2号認定の決定!  
平成19年12月6日、平成19年第2回地域産業資源活用事業評価委員会が開催され、沖縄地域からは、  
平成19年12月14日付けで3件の地域産業資源活用事業計画が認定されました。

（ ）「中小企業地域資源活用促進法」  
中小企業地域資源活用促進法は、地域資源を活用した中小企業者の取組に対し、専門家の派遣や、税制・金融面をはじめとする総合的な支援措置を行い、地域産業の自立的発展の基礎を強化することを目的とし、平成19年6月29日に施行されました。